

いちようだより



神奈川県立保土ヶ谷支援学校
学校 便り 第三十五号
◆住所 横浜市保土ヶ谷区権太坂一八一
◆電話 〇四五(七一四)〇二二六
◆令和五年六月三十日発行

今年度最初の「いちようだより」です。今年から校名が「保土ヶ谷支援学校」になり新たなスタートの年となります。子どもたちの日々の活動の様子をこの「いちようだより」でお知らせしていきます。最初は、本校の管理職のご挨拶からになります。

保土ヶ谷支援学校としての出発

福田 校長

この四月に保土ヶ谷支援学校の校長として着任しました福田と申します。権太坂にある本校には多くの木々が生い茂り、豊かな自然に囲まれた学校というのが第一印象です。この素晴らしい環境の中で、子どもたちの成長を見守っていくことがとても楽しみです。

そして今年度は、本校の小学部、中学部、高等部と、舞岡分教室及び横浜平沼分教室を合わせて92名の新入生を迎え、総勢322名（令和五年五月一日現在）の児童生徒が在籍する特別支援学校となりました。神奈川県内の特別支援学校としては有数の大規模校になります。学校全体が一層賑やかに

活気に溢れています。

さて、今年度から学校の名称が保土ヶ谷支援学校となりました。これまでと同じく「自立と社会参加」に向け、子どもたちが主体的・意欲的に行動し、学び高めあう教育を進めていくとともに、自分の力でできることを増やし、将来、自分らしく豊かに生活できる力を身につけられるよう教育活動の一層の充実を図ってまいります。また、地域における支援機能を更に発揮し、共生社会の実現に向け、積極的に取り組んでまいります。

伝統ある保土ヶ谷養護学校の歴史を継承しつつ、児童・生徒、保護者、教職員、地域の方などの関係者が一体となり、新しい保土ヶ谷支援学校の未来を築いていきたいと考えます。今後とも御理解と御協力をお願いします。

新たなスタート！

川島 副校長

副校長二年目の川島です。どうぞよろしくお願いたします。

四月に新入生を迎え、新たなスタートを切りました。「保土ヶ谷支援学校」と名称が変わって数か月…身体にも馴染んできました。先日、本校の職員から、地域の方が学校前を通られた時に校名が変わったことに気づき、その場にいた職員に声をかけてくださったという話を聞き、とても嬉しく思いました。

地域の方々そして近隣校のみなさんに、保土ヶ谷支援学校をもっと知っていただくために、今年も学部・分教室ごとに学校間交流や地域の方々との交流を計画しています。

また、本校の学校運営協議会には「切れ目ない支援部会」と「農園活用部会」があります。それぞれの活動の中で、近隣校や分教室が設置されている高校の先生方と一緒に何ができるか考えたり、地域の方々との交流やアドバイスをいただきながら、活動を進めていきます。「保土ヶ谷支援学校として何ができるか」学校からの発信も大切にしながら、交流学習や地域貢献に取り組んでいきたいと思っています。

今年も児童生徒みなさんの笑顔あふれる学校に「チーム保土ヶ谷」で取り組んでまいります。一年間どうぞよろしくお願いたします。



大切な地域との関わり

小倉 教頭



こんにちは。教頭の小倉裕之（おぐらひろゆき）です。保土ヶ谷支援学校二年目を迎えました。新たな校名とともに新鮮な気持ちをみなぎらせ、皆様とかかわりを持っていきたいと思います。

皆さんとの関わりの一つとして八月「企業と語ろう」ほどがや」を開催します。目の前の子どもたちの状態に加え、10年後、30年後の生活を予想して、今つけておきたい力を考える機会です。神奈川県内の特例子会社の協力のもと、懇談会形式で少し先の未来を考える機会です。

関わりの二つ目は農園を活用した取り組みを継続します。農園を活用した遊び場を設置します。野菜作りもします。できた野菜を給食で食べることをしたいと思います。また、実習や校外学習でご協力いただいている施設には、できた野菜を紹介しに行きたいと思います。本校のストレンジスである広大な敷地を活用するヒントやアイデアを教えてください。

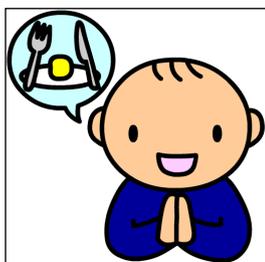
五月には高等部の修学旅行に行ってきました。京都はすっかりと賑わいを取り戻し、多くの人でふれていました。本校もコロナ前の教育活動や交流を振り返り、新たな関わりを地域の皆様とのご協力をもとに展開していき、笑顔あふれる取り組みを進めていきます。ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

給食の風景より

菊地 教頭

四月にお隣の横浜南支援学校より赴任しました。前任校はこども医療センターの中に設置された比較的規模の小さな学校だったので、保土ヶ谷支援学校の規模の大きさに圧倒されています。私は、お子さんのことについて保護者の方とお話するのが大好きですので、校内で見かけたらぜひお声かけください。

私は今、小学部で子どもたちと一緒に食事をしています。食べるのが大好きなお子さんがいたり、苦手なお子さんがいたり、子どもたちは個性豊かです。食べる時には、要求（自分がしたいこと）が多く出るので、カードを使って「スプークださい」など、正しい方法で要求を伝える練習をしているお子さんがいます。食べるのが苦手なお子さんには、気持ちをくみ取りながら、教員が根気強くやりとりして食事の幅を広げるよう働きかけています。中学部、高等部と進むにつれ、食事の場面の様子や課題が変わってきますが、食事の時間は大切な学習の機会です。学校では、保護者の方とお子さんの課題について一緒に考えながら日々の取組を進めていきたいと思います。



「高島屋ふれあい作品展」の案内

8月24日（木）～28日（月）

10:00～19:00

（最終日は17:00まで）

横浜高島屋8階ギャラリー

ホームページもご覧ください！

学校ホームページでは、「いちょうだより」でお伝えしきれない情報も多数掲載しております。

URL:

<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/hodogaya-sh/>



保土ヶ谷支援学校の自然

本校は横浜市中心部にありながら、とても自然に恵まれた学校です。

今回は6月初旬に実が生る「枇杷^{びわ}」のご紹介です。

校舎裏からグラウンドに行く途中に、大きく育った枇杷の木があり、2階の教室からも「手を伸ばせば取れるのではないか!？」と思えるぐらい沢山なっています。

